

AMネットボランティア オリエンテーションガイド

『やってよかった！AMネット！』

(活動中のスタッフに聞いてみました★)

- ・いろんな人や団体と縁ができた。(50代男)
- ・会社で出会えないタイプの人に会えた。(40代女)
- ・勉強になる。知らなかったことをたくさん知れて楽しい。(40代女)
- ・現場と、ニュースなど時事問題とのつながりが分かった。(40代女)

- ・和気あいあいとしつつ、実績あげてる。(30代男)
- ・みんなフレンドリーで初歩的な質問にも親切に答えてもらえる。(20代女)
- ・自由に発言できる。オープンな雰囲気。(30代女)
- ・いろんなところに行くきっかけができた。(30代女)
- ・おいしいお酒が飲める。(50代男)
- ・ほっこりする。(50代男)

1. ボランティアスタッフとは

私たちは、普通に暮らす市民が「自分にできること」を探しながら活動している個人の集まりです。スタッフみんなで話し合いながら、進めることを大切にしています。あなたの参加で、私たちは助け合う仲間、マンパワー、縁、専門知識や経験が増え、力を得ます。

「持続可能な社会」を私たちと一緒にめざしましょう。

2. スタッフになるには

① 学習会への参加やスタッフ会議への見学

まずはイベント・スタッフ会議などの見学で、活動の様子の確認をお勧めしています。

② オリエンテーション

見学後、振り返りとオリエンテーション(10分程度)します。

③ スタッフとして活動開始

関わり方は人さまざま。ボランティアメニューを参考に、積極的に手を挙げてみてください。どなたでもできることがあります。

3. 活動イメージ

○ スタッフ会議は月に1回、平日夜2時間程度、大阪市内で行います。主な活動内容はこの場で決まるので、できればご参加ください。

○ 日々の連絡・調整はメール。会議やメールを受けて、確認しながら各自が自宅で進めます。

○ 不定期にイベントを開催しています。担当回以外は自由参加です。

○ 年4回、会報を発行しています。土日の午後3時間程度、みんなでわいわいと発送作業をしています。

※その他、あなたの提案で何かが始まる可能性も★

4. 活動時の注意点

○ 活動費に関して

交通費等の個人の活動経費は原則手弁当(自費)で、印刷費や会場費等の団体の活動経費は、原則実費支給で運営しています。

○ 個人情報やSNS等による発信の取り扱いについて

私たちの活動は個人情報に接する機会もあります。当法人の個人情報保護の方針に従って、適切な情報の取り扱いをお願いします。SNS投稿時も最低限配慮願います。

Q1. どんなことをしてきたの？(歴史)

AMネットは1995年大阪で開かれたAPEC首脳会議をきっかけに「経済のグローバル化」の問題点に目を向ける市民が集まり、1996年から活動が始まりました。

1998年TPPの前身とも言われる「MAI(多国間投資協定)」が表面化、「MAIにNO!日本キャンペーン」事務局を務めました。世界的キャンペーンで最終的にMAIは頓挫。その後、APECからWTO(世界貿易機関)に交渉の中心舞台が移り、私たちもWTOやFTA(自由貿易協定)・EPA(経済連携協定)などへの活動が中心となりました。

2003年「第3回世界水フォーラム」が開催されました。当時「水の民営化」によって世界中で諸問題が表出。「水は公共のもの」という視点で「水の自由化・商品化に関する分科会」をフォーラム内で主催。「世界水フォーラム市民ネットワーク」の運営協力も行い、水業界中心に進められていた、世界水フォーラムへの市民参加を促進しました。

2010年「TPP交渉参加」検討が発表。TPPの「市民参加」と「情報公開」を求め、全国の仲間とともに「市民と政府のTPP意見交換会・全国実行委員会」を立ち上げました。政府と交渉の結果、市民初主催で「市民と政府のTPP意見交換会」を東京・大阪・岐阜名古屋の3地域で開催しました。

TPPなどの貿易協定や政策が、私たち市民にどういった影響があるか、食や水などを主テーマに学びながら活動しています。

Q2. 財源は？

AMネットは、関心ある個人が集まった小さな団体です。財源は大まかに「助成金」「活動収入」「会費」「寄付金」に分類され、ここ数年の予算規模は100万円前後で推移しています。

Q3. 活動内容はどうやって決まるの？

活動方針は会員総会、活動内容はスタッフ会議で決まります。会議で提案し承認後、担当チーム中心に事業を進めます。

現在、①食と農 ②水 ③流域&街あるき ④TPPや経済戦略特区などの経済連携、4つのチームがあります。お試しもOK♪

Q4. どんな人が活動しているの？

20~50歳代の会社員、主婦、学生、農家、自由業など、普通に暮らす人が集まり、平日夜、土日祝などの空いた時間を使って、ゆるりと活動しています。